

第 1 回金沢版働き方改革検討会議

日 時：平成30年 5 月 31 日（木） 15:30～17:00

場 所：金沢市役所 会議室「兼六」

次 第

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 議長選出
- 4 議題
 - (1) これまでの本市の取組について 〈資料番号 3、4〉
 - (2) 金沢版働き方改革の推進について 〈資料番号 5、6〉
- 5 意見交換
- 6 閉 会

【配布資料】

- 資料番号 1 金沢版働き方改革検討会議委員名簿
- 資料番号 2 金沢版働き方改革検討会議設置要綱
- 資料番号 3 本市の動向と金沢イクボス企業同盟との連携事業について
- 資料番号 4 平成 30 年度 働き方改革に関する主な事業について
- 資料番号 5 金沢版働き方改革の推進体制等について
- 資料番号 6 基礎調査の概要について

- 参考資料 働き方改革実行計画（概要）
→働き方改革実現会議（平成 29 年 3 月 28 日決定）

金沢版働き方改革検討会議委員名簿

資料番号

1

(委員)

(五十音順 敬称略)

役 職 等	氏 名
石川県中小企業団体中央会 副会長	いしの はるき 石野 晴紀
石川県社会保険労務士会 理事	きくち かずよ 菊池 佳寿代
金沢商工会議所 副会頭	きたがわ よしのぶ 北川 義信
ウィルフラップ株式会社 代表取締役	こう ゆき 高 由紀
日本労働組合総連合会石川県連合会 副会長	たかい てつろう 高井 哲郎
金沢雇用推進協議会 会長	たまだ よしあき 玉田 善明
早稲田大学ビジネススクール 教授	はせ がわ ひろかず 長谷川 博和
金沢市副市長	ほそだ だいぞう 細田 大造
金沢大学 人間社会研究域人間科学系 教授	まなべ ともこ 眞鍋 知子

(9名)

※長谷川 博和氏はアドバイザーを兼ねる

金沢版働き方改革検討会議設置要綱

(平成30年4月17日決裁)

(目的及び設置)

第1条 働きやすいまち金沢を目指し、金沢版働き方改革推進プランを策定し、官民連携の働き方改革を効果的に推進するため、金沢版働き方改革検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 検討会議は、次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 金沢版働き方改革推進プランの策定に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項

(組織等)

第3条 検討会議は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 知識経験を有する者
- (2) 関係団体を代表する者
- (3) 本市の職員
- (4) 前各号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

3 委員の任期は、委嘱又は任命の日から平成32年3月31日までとする。

(議長)

第4条 検討会議に、議長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 議長は、会務を総理し、検討会議を代表する。

3 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 検討会議は、議長が必要に応じて招集する。

(関係者の出席)

第6条 検討会議は、特に必要があると認めるときは、議事に関係のある者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 検討会議の庶務は、経済局労働政策課働き方改革推進室において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に関し必要な事項は、議長が検討会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成32年3月31日限り、その効力を失う。

本市の動向と金沢イクボス企業同盟との連携事業について

資料番号

3

1. 本市の動向

- ・平成 28 年 11 月 市長と金沢青年会議所理事長による「イクボス共同宣言」
- ・平成 29 年 2 月 金沢イクボス同盟が結成（現在 83 社）
- ・平成 29 年 4 月 金沢イクボス企業同盟との研究・普及啓発事業を開始
- ・平成 30 年 1 月 石川労働局と「金沢市雇用対策協定」を締結
- ・平成 30 年 4 月 働き方改革推進本部（本部長：市長）を設置
- ・平成 30 年 5 月 第 1 回金沢版働き方改革検討会議（有識者等）を開催



2. 金沢イクボス企業同盟との研究・普及啓発事業

市と企業同盟が共同で、市内企業におけるワークライフバランスの推進や女性・高齢者など多様な人材の活躍を支援するため、「イクボス」の育成をはじめとする職場環境向上に向けた先進的事例やノウハウ等、働きやすい環境づくりについての研究・普及啓発事業を実施。

（1）平成 29 年度

【企業アンケート】（H29. 7 月） <付属資料>

加盟企業（80 社）に対し、ワークライフバランスの取組についてアンケートを実施。
回答率 46.3%（37 社）

<主な課題> 生産性を上げる手法やノウハウ不足、社内の意識醸成 など

【サマーセミナー（事例勉強会）】（H29. 8 月） 参加 17 社 24 名

①市内企業の取組紹介

津田駒工業株式会社（裁量労働制）

加賀建設株式会社（クラウド型グループウェアシステム・新たな人事評価制度）

株式会社シーピーユー（多様な働き方・柔軟な休暇制度）



- ②ロールプレイング 3 人一組で、部下からの申出等への上司の対処を考察
- ③ワークショップ 「働き方改革の取組を進めるうえで現在悩んでいること」

【金沢イクボス企業同盟公式ホームページ開設】（H29. 11 月）

セミナー等イベントの告知やその結果報告、市内企業の取組事例など、職場環境向上のための各種情報を提供し、市内企業における取組促進を図る。

<http://ikuboss-kanazawa.com>



【働き方改革フォーラム】（H29. 11 月） 参加 104 名

企業アンケートやサマーセミナーの成果を参考に、取組への更なる理解を深める。
金沢市経済局の部局専門研修も兼ね、市職員も参加。（市職員 22 名）

①基調講演

講師 サイボウズ株式会社 社長室フェロー 野水 克也 氏（金沢市出身）

演題『理想の働き方、なぜ若い人が辞めるのか？

なぜやる気のないおじさんが辞めないのか？』

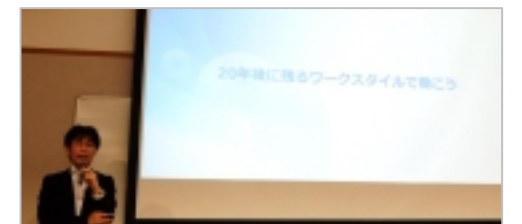
※サイボウズ(株)では、自立と多様性を重視した「100 人いれば 100 通りの働き方」を実践
副業 OK、リモートワーク・時短勤務からの復帰時は元の仕事に戻ることを保証 等

②市内企業の取組紹介

玉田工業株式会社（働き方の現状調査）

③グループディスカッション

「あなたの会社では、改革をしていますか？」



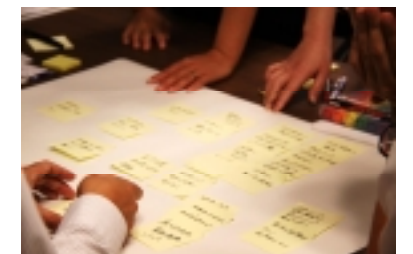
【セミナー（内定者向け）】（H30. 3 月） 参加 5 社 8 名

入社直前の参加者で交わされた意見等から見えた「働き方」や「働く」ことに対する意識・課題を今後の働きやすい職場づくりへの取組に活かす。

- ・グループワーク「働くってなんだろう？」

講師 株式会社 アイ・オー・データ機器

管理本部 管理部総務課 坂本 友紀 氏



（2）平成 30 年度

継 セミナー等を通じた普及啓発

新 「金沢市働き方改革チャレンジ宣言企業」の募集及び取組研究（H30. 5 月末募集開始）

労働生産性の向上や労働環境の改善など、働き方改革に意欲的に取り組む企業を募集し、その取組の経過や成果等を金沢イクボス企業同盟と研究し、広く発信することで、市内企業等における「働き方改革」の機運醸成や取組拡大を図る。

平成 30 年度 働き方改革に関する主な事業

1. 非正規雇用の処遇改善

ワークライフバランス推進事業【労働政策課】

市内企業の働き方改革に向けた取組を推進

イクボスの育成など働きやすい職場環境づくりをめざし、先進事例を参考にノウハウを研究

⑦ 「働き方改革チャレンジ宣言企業」の取組経過を研究題材として活用

はたらく人にやさしい事業所を表彰

⑦ 受賞企業による取組発表会を開催

⑦ 受賞企業の好事例の取組等を Web で発信

若者と女性のキャリアアップ促進奨励金【労働政策課】

若者と女性の従業員を非正規雇用から正規雇用に転換した事業主に対し、

国の助成制度に引き続き、奨励金を支給

2. 賃金引上げと労働生産性向上

⑦ 産業創出ビジョン策定事業【産業政策課】

第4次産業革命と言われる AI や IoT、ロボット等による技術革新に対応するため、本市産業の今後の方向性を示す新たなビジョンを策定

3. 長時間労働の是正

ワークライフバランス推進事業【労働政策課】（再掲）

⑦ （仮称）週休二日モデル工事の試行【都市計画課】

4. 柔軟な働き方がしやすい環境整備

ワークライフバランス推進事業【労働政策課】（再掲）

5. 病気の治療、子育て・介護等と仕事の両立、障害者就労の推進

ワークライフバランス推進事業【労働政策課】（再掲）

⑦ 病児保育施設の開設【市立病院】

保護者に代わり看護や一時預かりを実施

⑦ 就労定着支援サービス費【障害福祉課】

雇用事業所での就労継続に向けた連絡調整等の支援を実施

6. 外国人材の受入れ

7. 女性・若者が活躍しやすい環境整備

ワークライフバランス推進事業【労働政策課】（再掲）

⑦ かなざわ起業女子創出事業費【産業政策課】

女性起業家の発掘と育成をめざし、商談会や起業塾等を開催

⑦ 働きたい女性就職活動応援プロジェクト推進費【労働政策課】

働きたい女性の就労促進と企業の人材確保を図るため、インターンシップ等を通じたマッチングを支援

⑦ 女性活躍推進法一般事業主行動計画普及推進費【労働政策課】

市内の企業に社会保険労務士を派遣し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の普及や策定に向けた助言等を実施

⑦ 「かなざわ輝く女性」活躍推進事業【人権女性政策推進課】

実効性のある女性活躍を推進するため、女性の働き方等に関する情報を一元管理するホームページを開設

8. 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援、人材育成、格差を固定化させない教育の充実

⑦ 職人活躍環境整備事業【歴史都市推進課】

金沢職人大学校の修了生が活躍しやすい環境を整備するため、修了生の情報を整理し、その活用方法を検討する。

⑦ プログラミング活用人材育成事業【産業政策課】

次世代を担う ICT 人材を育成するため、プログラミングを活用した育成・指導のあり方を検討

⑦ 商店街若手人材育成支援事業【商工業振興課】

地域コミュニティの担い手となる商店街の若手人材を育成するため、対面販売の充実や販売力の強化に向けた取組に対し支援

⑦ 中小企業人材確保支援事業費【労働政策課】

人手不足が深刻化している分野の人材確保を雇用機会の拡大を図るため、特定の分野に特化した就職フェアを開催

⑦ 新採介護職員サポーター制度導入費補助【介護保険課】

新採介護職員を指導するサポーターを育成するための研修費等に対し助成

⑦ 保育人材確保事業費【こども政策推進課】

学生向けの保育所見学会や保育士の交流の場となるチャイルドケアワーカーカフェを開催

9. 高齢者の就業促進

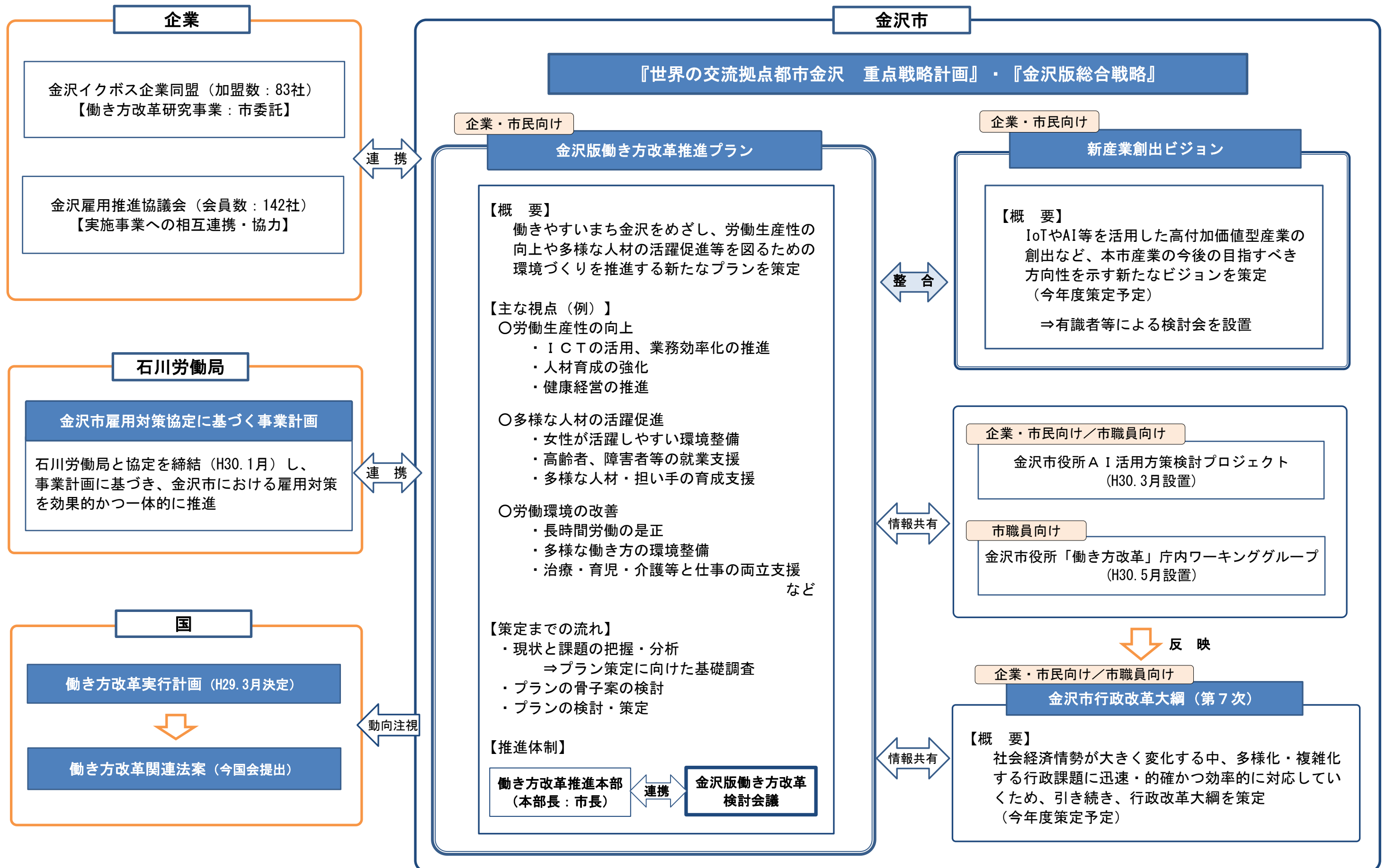
⑦ 働きたいシニア生涯現役応援プロジェクト推進費【労働政策課】

シニア世代の就労促進と企業の人材確保を図るため、インターンシップ等を通じたマッチングを支援

金沢市シルバー人材センター助成費【労働政策課】

金沢市シルバー人材センターの運営やセンターが実施する事業に対し補助金を交付し、活動を支援

金沢版働き方改革の推進体制等について



金沢版働き方改革推進プラン策定に係る 基礎調査の概要について

1. 目 的

誰もが生きがいを持って働ける「働きやすいまち金沢」を目指し、「金沢版働き方改革推進プラン」を策定するため、本市における雇用・労働環境に関する基本的な情報や市内企業等における働き方改革の取組に関する現況・動向等を、幅広く収集し、把握・分析することにより、本市の特性や課題の抽出及びプランの基本的方向性の整理のための基礎資料として活用する。

2. 調査内容

本市における雇用・労働環境に関する基本情報、国や県の動向及び本市関連計画等に関する情報を収集し、分析・整理する。

(1) 本市における雇用・労働環境に関する基本的な情報

国勢調査、労働力調査、求人求職動向、各種白書等の既存データを活用し、情報を整理

[調査例]

女性・高齢者の就業率、障害者雇用率、年間総労働時間、
職業別有効求人倍率、若者の離職率、付加価値生産性 など

(2) 本市経済及び市内企業等における働き方改革の取組に関する現況・動向

各種団体等が実施する景況・動向調査、企業アンケート結果等を活用し、情報を整理

[調査例]

金沢商工会議所「景況・業況動向調査」
石川県中小企業団体中央会「中小企業労働事情実態調査」
石川県経営者協会「働き方改革に関する調査」
日本銀行金沢支店「ほくりくのさくらレポート」 など

(3) 本市の関連計画

本市の計画等に位置づけられた、働き方改革に関連する施策等を整理

[関連計画]

世界の交流拠点都市金沢 重点戦略計画、金沢版総合戦略、
新金沢市男女共同参画推進行動計画、新産業創出ビジョン など

(4) 国、県の動向及び働き方改革関連の支援制度

働き方改革関連法案の成立後に政府が定める基本方針及び
国機関（経産省・厚労省等）、石川県等の各種施策、助成制度等を整理



把握・分析

①本市の特性や課題の抽出

②プランの基本的方向性の整理